

村上の学校の始まり

村上には克従館という藩校がありました。
各地に寺子屋があったことも知られています。

村上の学校は明治六年に始まります。

学校は、どこで、どのように始まったのでしょうか？

幕末から明治初めにかけての学校の始まりを見ていきます。

幕末の城下絵図にも記されている藩校「克従館」

会場 三の丸記念館 (村上市三之町 7-17)

日時 令和2年 10月24日(土)

1回目 午後2時～3時45分

2回目 午後6時～7時45分

※各回とも定員25名

1回目、2回目とも講座内容は同じです。受講される方は、希望の回を選び、おしゃぎり会館(村上市郷土資料館)までお申し込みください。

(締め切り 10月20日(火)) 申込・問合せ ☎0245-52-1347

○講師 館長 大滝 良夫 ○参加費 300円(資料代)

※コロナウィルス感染拡大防止のため、従来と会場を変更し三の丸記念館で開催いたします。御入場の際は、マスクの着用や手指の消毒等にご協力ください。

←村上小学校玄関にある彫刻「鳳凰」

かつては村上本町校の中央バルコニーにありました。

主催:おしゃぎり会館(村上市郷土資料館)